

# V.G概輪だより

## わがまち紹介 介護を自分の問題として考えよう 大阪府立介護情報研修センター

平成22年6月17日(木)  
 阪急茨木市駅改札出口→大阪府立介護情報・研修センター→阪急茨木市駅  
 天候 晴れ

① 館内の説明は、シルバードバイザー・ネット大阪 理事 石井定雄氏に会議室で全体説明をしていただき、現場では丁寧な説明・実技と体験をさせて頂きました。本日に長時間有り難う御座いました。  
 ② 見学後意見交換会を行いました。  
 大阪府立介護情報・研修センターは、介護の知識、福祉用具の普及と福祉の人材育成の拠点、家庭での介護に必要な知識・技術や便利な福祉用具を広く普及するとともに、介護の問題を自分の問題として考え、ボランティア活動への参加など地域福祉を推進する為大阪府により平成6年に設置されました。

ここでは、さまざまに介



◇介護講座の開催  
 家庭や地域社会で、実際の介護に役立てるため、またそれに必要な知識や技術を習得する為各種の「介護講座」を開催しています。介護の基礎から、特定のテーマ別に深く学ぶ講座まで実技を豊富に取り入れたプログラムでどなたでも参加できます。

◇福祉用具の展示  
 当センターでは、さまざまな車いすやベッド、入浴用具、排泄用具、介護用品など、外国製の福祉用具を含め1,200点あまりを展示しています。

また、バリアフリーのモデルルームも展示されています。  
 ◇福祉人材の養成  
 一般向け介護講座に加え、介護の仕事への就職を希望する人、あるいはすでに仕事に従事している人を対象に研修を実施しています。



ホームヘルパー、ガイドヘルパー養成研修などを通じて、より質の高い福祉人材の養成をしています。  
 ◇介護関連の相談  
 「介護がしやすいベッドはないか？」  
 「痴呆症の父の介護のし

かたがわからずに困っているが、どうすればいいか?」  
 当センターでは、保健師、理学療法士、介護福祉士、ケースワーカーを配置して、介護や福祉用具に関する相談に応じしています。  
 ◇自助具製作ボランティア育成講座  
 私たちが普段使っている食器類や日用品も、障害があるとなかなかうまく使えません。  
 そこで、それぞれの障害に応じて、使いやすく工夫した自助具があれば、高齢者や障害者が自分で食事をしたり、身の周りのことができるようになる場合があります。

センターでは「自助具製作ボランティア育成講座」として、講義と実技を通じて、自助具を製作するボランティアを育成しています。

概輪ホームページでも詳しく紹介しています。ぜひご覧ください  
**見学者の感想**  
 ※1 本施設を見学して、介護機器と介護技術の進歩を目の当たりにしました。願うことならあの種の機器に世話にならないよ

うに余生を送りたいものだと改めて感じましたが、何時もこのような機器や設備を考えて頂いている方が、身近で相談に行ける場所が有って心強いと思いました。

※2 本施設を見学して、介護を身近に感じる事ができ、なんとなく不安に思っていたことも解消できそうな気がします。本施設の利用の仕方によっては、もつと心の支えにもなる施設になると思うのです。  
 来年3月でなくなってしまうのは、惜しい気はしますが、それに変わるような身近に人々が支え合って温かく見守る施設ができるといいなと思いました。



「紫陽花」(あじさい)

T・N

### 7月度行事予定

わたしたちのまちの防災を考える: 古首部防災公園

日: 平成22年7月15日(木)  
 集合場所: JR高槻駅南6番乗り場 12:45  
 順路: JR高槻駅南6番乗り場 → 古首部防災公園 → JR高槻  
 その他: 1)公園施設は木曜日定休日で閉館しています。  
 2)車で現地へ行かれる方は駐車場は有料です。(各人負担)  
 3)高槻市職員に防災設備の説明と防災についての講義をお願いいたします。 4)一般の方も歓迎です。

### 8月度行事予定

“教養の向上と健康増進づくりのまち”: 芝生町の複合施設

日: 平成22年8月19日(木)  
 集合場所: 高槻市立市民プール(芝生図書館) 1階ロビー 13:30  
 順路: 芝生図書館前 → 芝生町の複合施設  
 (老人福祉センター・市民プール・フィットネスルーム)  
 その他: 1) 名札持参下さい。  
 2) 施設管理者に館内の説明をして頂きます。  
 3) 一般参加者も歓迎です。